

広報 きたうら

昭和61年8月号 No.258

発行 北浦村役場 編集 調査企画室
茨城県行方郡北浦村山田2564-10 ☎311-17☎0291-5-2111(代)



村民憲章

- 心身を鍛え教養を深め
文化の香り高い村をつくりましょう。
- 北浦の湖水と緑豊かな環境を大切に
美しく清潔な村をつくりましょう。
- 時間ときまりを守り
秩序ある平和な村をつくりましょう。

- お互いに助け合いまごころの通う
明るい村をつくりましょう。
- 仕事に誇りをもち
活力ある村をつくりましょう。

村の花／きく、村の木／ひのき、村の鳥／うぐいす

新総合計画素案まとまる

P・T・A 指導者研修会

郡民体育祭

「道路の日」

わだ い

夏休み親子映画大会

涼しくて軽く、農家婦人の必需品だった編み笠も今では珍しくなりました。繁昌の横田せつさんは、「繁昌笠」を作って40年。1日2つほどの割合でコツコツ作りつづけています。この「繁昌笠」、今ではほとんどが観光土産品用としてひきとられています。

編み笠づくり



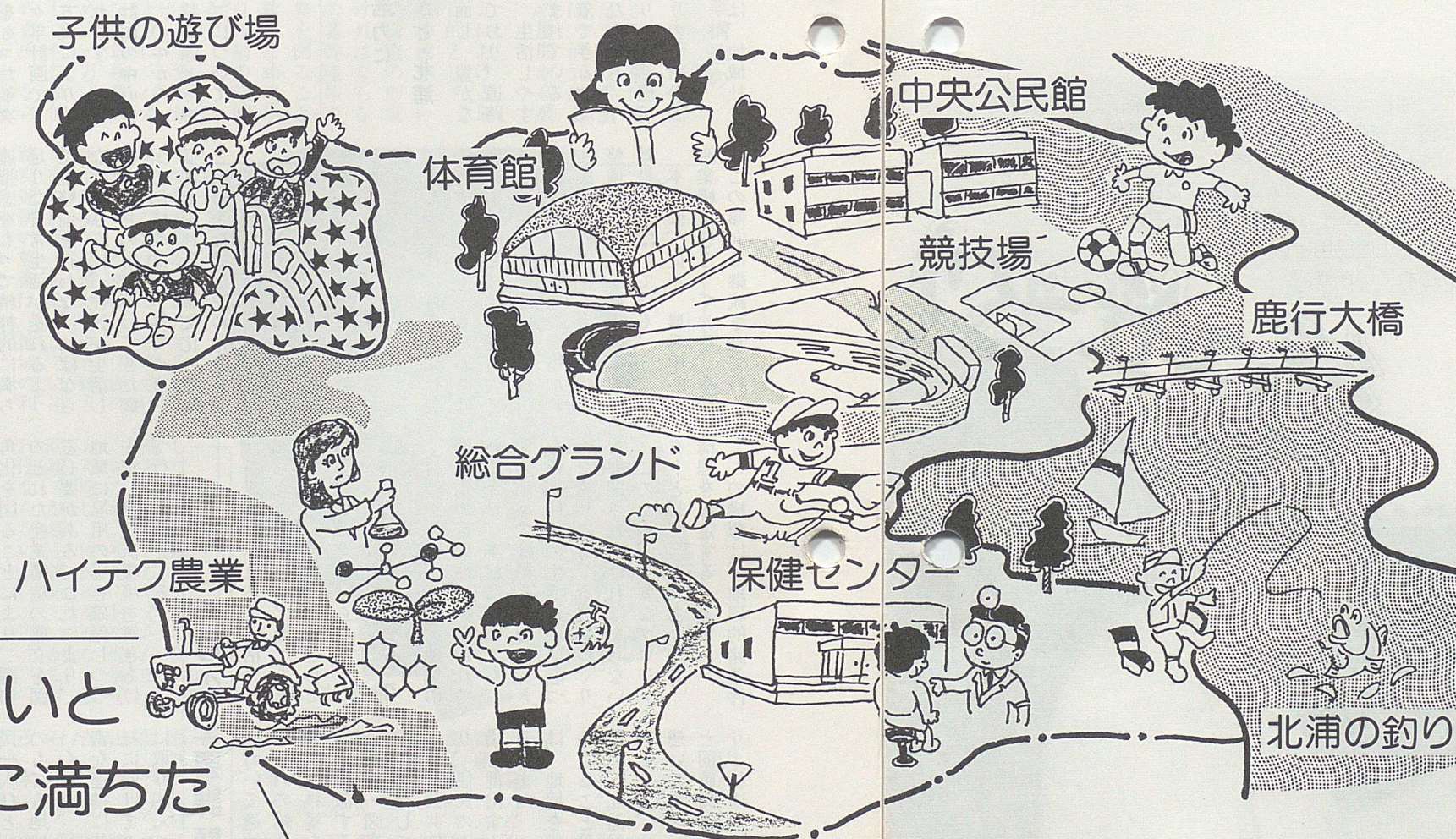
新総合計画の主要課題

1. 特徴のある村づくり
2. 健康づくりの推進
3. 地域産業構造の活性化
4. 快適な生活環境の整備

21世紀に向けて 新総合計画で村づくり

北浦村新総合計画素案まとまる

今年十年間の村づくりの指針となる「北浦村新総合計画」の素案がこのほどまとまりました。新総合計画は「人づくり」を基本として「ふれあいと活力に満ちたふるさと北浦」をメインテーマとしています。



“ふれあいと
活力に満ちた
ふるさと, 北浦”

新総合計画の

基本構想 (素案)

北浦村新総合計画は、「基本構想」「基本計画」及び「実施計画」により構成されている。「基本構想」は、昭和七十年における本村の将来あるべき姿を描き、その実現のための施策の大綱を示したもので、「基本計画」は、基本構想の考え方に基づいて、中期計画として昭和六十五年までの行政が取り組むべき問題を明らかにし、必要な施策が

将来像

本村は、昭和五十一年に北浦村振興計画を策定し、村の将来像として「水と緑の豊かで住みよい田園都市」を掲げ、住民との対話と協調のもとに住民福祉の充実に努めてきた。しかし、その後、本村を取り巻く社会経済をはじめとして、人々の価値観も目まぐるしく変化しつつある。このため、これらの背景を踏まえ、今までの本村の発展過程を検討したうえで、今後十年間にわたる村づくりの方針を次のように定める。

ふれあいと活力に満ちたふるさと・北浦

本村は北浦に面し、豊かな自然が多く残っており、道路整備も順次進み、生活しやすい地域環境に恵まれている。多くの住民が定着できる地域づくりを目ざすためにも、今後とも、身の回りの生活環境の整備は村づくりの大きな課題である。

しかし、今後は、地域社会

が安定するにつれ、住民の要望は地域生活のなかでの精神的なゆとりや潤いに向けられていくものと思われる。このため、住民相互の交流とふれあいの機会を設けることにより、住民がお互いに信頼感と連帯感をもって精神的に満ち足りた日常生活が送れるよう、環境整備を行わなければならない。さらに、住民が生活し自分たちの力で築いてきた郷土の伝統や文化を見つめ直し、個性あふれる地域文化の発展と、豊かな郷土愛の育成を図っていくなければならない。

このような過程を通して、住民が自分たちのふるさとへの愛着と誇りがもてる地域社会が形成されていくものと思われる。

また、これからの地域社会の形成を進めていくためには、産業構造の活性化が不可欠である。産業の振興は単に経済面のみでなく、人口の増加、住民福祉の向上、生活環境の整備など種々な側面にも波及効果を及ぼしていく。

本村は、従来、農業中心の産業構造をとっており、今後もこの傾向は継続されて行く

と考えられることから、高度技術を備えた農業の育成や特産品づくりに努めるなど、新しい農業経営の確立を目指していくかなければならない。同時に、地域規模に見合った商業の振興に努め、産業の多角化を図ることにより、調和のとれた産業構造の確立を図る必要がある。これにより、地域に雇用場を確保しつつ、安定した経済環境を築きあげて行くものとする。

地域づくりの主要課題

将来像「ふれあいと活力に満ちたふるさと・北浦」を実現するための主要課題として以下の四点があげられる。

一、特徴のある村づくり

村づくりにとって、地域の個性化の重要性が指摘されている今日、本村においても、他の地域では得ることのできない、住民の生活の中に息づいた誇りのもてる地域づくりが展開されなければならない。このため、主要なプロジェクトとして「ふれあいの郷」構想を策定する。

この構想は、地理的諸条件

このように「ふれあいと活力に満ちたふるさと」は、単に行政努力だけで達成されるものではなく、住民の手による地域社会づくりへの積極的な参加が必要である。住民の価値観が多様化する中で、住民一人ひとりが真に生きがいのもてる地域社会を創造していくため、行政と住民との緊密な連携に基づき、二十一世紀に向けてこの将来像の実現に取り組んで行くものとする。

とに集会施設、ミニ公園等を配置し、コミュニティ地域拠点となる施設を整備する。

この構想は単に施設の建設だけでなく、これらの施設を利用した各種のイベントを開催すること等により住民の有効利用を促し、独自の村民文化形成の拠点としていく。これらのハード面、ソフト面の一体的な整備を総称して「ふれあいの郷」構想とする。

二、健康づくりの推進

健康は幸せな住民生活を築く最も基本的な要素であり、特にこれからは高齢化社会が急速に進展することにより、健康づくりが地域社会の抱える最も大きな課題となること

が予想される。このため、保健センターの整備を検討し、なお社会体育部門との連携を深めながら、地域コミュニティ活動の一環として、住民ぐるみによる健康づくり活動を展開していく。

また、医療施設の村内への誘致に積極的取り組み、住民生活の安全性の確保を図っていく。

三、地域産業構造の活性化

住民が生き生きと仕事に励み、豊かで満ち足りた日常生活を送るためには、活気にあふれた産業活動の展開が必要である。

このため、地元における雇用の場の確保を目的として、適正規模の企業の誘致を行い、調和のとれた産業構造の形成を図っていかねばならない。また、本村の基幹産業である農業との調整を図ることにより、企業誘致のための用地確保と受け入れ体制の整備を図る必要がある。

農業については、生産基盤の整備を図るとともに、バイオテクノロジーなど最新農業技術の導入に努める一方、農産物加工を促進して付加価値の増大と特産物の育成、ならびに生産物の生産から集出荷に至るすべての体制を整備することにより、収益性の高い農業環境の整備を進めていかなければならない。

四、快適な生活環境の整備



▲ 北浦村全景

産業活動が活性化することによって増大する人口を受け入れていくためには、住民の生活環境の整備が、引き続き重要な課題である。ことに道路交通網の整備は、地域の利便性を向上させるため、欠くことができない要件である。

また、住民の誇りである北浦の水質汚濁防止体制の確立、さらに簡易水道の整備促進等は、今後の地域のイメージアップにも役立ち、将来的には生活環境の整備された地域と

して企業が進出できる条件整備となることも考えられる。このため、将来の村の発展をも考慮し、住民の身近な生活環境の整備を進めていかなければならない。

この計画素案は、現在、二十五人の方で構成する村計画審議会にて検討が進められています。新総合計画は審議会の皆さんのご意見をうかがった後、九月村議会提出へ向け準備が進められます。

「北浦村新総合計画」審議会委員のみなさん

原 一二三(議会議長)	斎藤 照義	野原 広	根本 侃之介	額賀 忠衛(教育委員会)	宮本 浩三(農業委員)	栗俣 章一	一条 亘	米沢 精一(農業協同組合)	額賀 保(商工会)	藤咲 八枝子(婦人会)	関川 ひで(商工会婦人部)	山崎 勝体育協会	吉田 賢次(青年会)	石橋 祐治(4Hクラブ)	茂木 直(区長会)	原 延征(P・T・A)	根崎 和一(老人クラブ)	前田 了	(茨城県北浦みづば組合)	猪瀬 正男(消防団)	茂木 昭一(学識経験者)	富田 正	石上 智健
-------------	-------	------	--------	--------------	-------------	-------	------	---------------	-----------	-------------	---------------	----------	------------	--------------	-----------	-------------	--------------	------	--------------	------------	--------------	------	-------

P・T・A指導者 研修会を開催

七月十二日、北浦村公民館において、P・T・A指導者研修会が開催されました。この研修会は、各P・T・Aの役員など指導的役割をはたしている方々を対象に行われたもので、「青少年の健全な成長を図ることを目的として行う地域活動のあり方」がテーマとなりました。

現在、青少年の生活にお



▲ 第一分科会の討議

全員の全体会の後、主テーマに添って三つの分科会が開かれ、第一分科会では「学校をとりまく主な問題」そして第二分科会で「家庭をとりまく主な問題」第三分科会で「子どもをとりまく主な問題」にそれぞれ、どう取り組んだらよいか意見交換され、最後に各分科会の助言者の先生から報告が行われました。

今回の研修会に参加された方々の地域での活躍が期待されます。

村内のカーブミラーがきれいになりました。

七月三十一日、交通安全協会北浦支部と北浦村交通安全母の会のみなさんが清掃をして下さいましたが、梅雨あけ後の猛暑とあって、みなさん汗だくの作業でした。

ふだんは何気なく見ているカーブミラーも、気をつけてみるとなくてはならない安全施設となつています。車を運転するみなさんも、カーブミラーのあるところでは、ぜひ安全確認を忘れないで下さい。

ところで、八月一日から九月二十日までは「シートベルト着用推進運動」が実施されます。「シートベルトなんて格好悪くてやつてられないよ。高速道路ならともかく一般道路だったら、もしものときは腕をつっぱれば大丈夫」など



カーブミラー

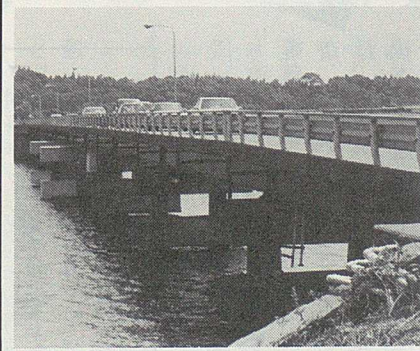
シートベルトも忘れずに確認を！

ください。



鹿行大橋が 交通止めに

鹿行大橋は8月20日から3ヶ月間、待避所増設工事のため全面通行止めになります。ご協力をお願いします。

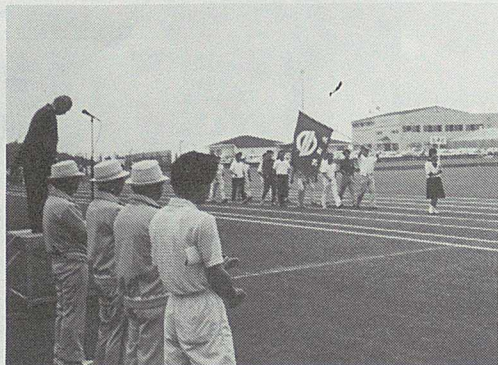


行方郡民体育祭

北浦は総合二位

郡・体各町村の
得点と順位

	麻生	牛堀	潮来	北浦	玉造
得点	191	87.5	126	204.5	245
順位	3	5	4	2	1



▲ 開会式で行進する北浦村選手団

七月十三日、玉造町を開催地として第三十四回行方郡民体育祭大会が行われました。北浦村はサッカー、バレーボールをはじめ三十五の種目に二百三十四人が出場し、総得点二百四・五、総合第二位という好成績をおさめました。今年の郡体は当初七月六日に予定されていましたが、衆参同日選挙の投票日と重なったため一週間後の開催となり選手、役員の方々も日程の調整が大変だったようです。

しかし、天候にも恵まれ、各選手ともこのびのびとプレーしていました。北浦村チームは卓球、ソフトボール、相撲などで優勝したほか陸上競技でも活躍。例年玉造町が強く、北浦は二位という状態ですが、来年はぜひ優勝といきたいですね。

道路がつなぐ 街と人

●道路をまもる月間 ●道の日

8月1日から8月31日まで「道路をまもる月間」です。この運動は、安全で快適な道路環境を保持するため、交通安全施設等の点検と整備、道路の正しい利用と道路愛護思想の普及の徹底を図り、道路を常に広く、美しく、安全に使用する気運をたかめることを目的に行われます。

また、8月10日は新しく次の目的をもって、昭和61年より「道路の日」として制定されました。

道路は、国民経済を支え、国民生活を維持するために欠くことの出来ない基本施設で

すが、あまりに身近な存在であるために、その重要性が見過されがちです。一方、明日を指した道路作り、円滑な道路整備、道路管理を維持するためには、みなさんの理解と協力がぜひとも必要です。この目的の趣旨をご理解いただき、「道の日」の制定されたことと、「道路をまもる月間」にご協力下さい。

本村におきましても、年2回村道路愛護会にお願いし、村内一斉の道路清掃、コサ払い等を実施していただいておりますが、近年農業機械の大型化により、村道の素掘り側溝が埋め戻され畑として耕作



されている部分が見受けられます。道路を作るときは、皆さんのご協力と貴重な税金が使われ作られたものです。完成した道路も、作るときと同じ気持ちで愛護していただきたくお願いします。

8月は個人事業税 の納期です

個人事業税は、県内に事務所や事業所を設け事業を営んでいる個人の方が事業の種類に応じて前年度中の所得金額に対して三％から四％の額を納めていただく税です。

この税金を第一期として八月三十一日に、第二期として十一月三十日の二回に分けて納付していただくものです。

今月はその第一期分の納期となっておりますが、本年は八月三十一日が日曜日にあたるため納期限は翌日の九月一日となりますので、納期内に完納されますようお願いいたします。

なお、個人事業税については便利な口座振り替え制度がございますので、是非未加入の方は、最寄りの金融機関（ただし郵便局を除く）の窓口で申込用紙がございましたのでご利用ください。



山田祇園祭り

猛暑という言葉がぴったりの7月29日、30日の両日、恒例の山田祇園まつりが盛大に行われました。山車のねりあるく山田長町週辺は夜になっても昼間の暑さ同様熱気あふれるにぎやかさでした。



七月九日、のぞみ園に西ドイツから二十人のお客さんたちがおとすれました。このグループはドイツの柔道スポーツ親善団として来日したもので、日本の子どもたちとの友好を図る一環として、のぞみ園をおとすれたものです。



ドイツからお友達がやってきた



訂正

七月号四ページ中六笠さ・わ子さんは、六笠さだ子さんの誤りでした。訂正しておわびいたします。

の残債を子供が払うという条件で贈与するのです。住宅の贈与税の評価額は、固定資産税の評価額によりますが、この住宅の評価額を八百万円としましょう。この場合、子供は八百万円の住宅をもらったものの、負債八百万円も同時に付いてくるので、負債と贈与財産が相殺されて、贈与税額はゼロとなるわけです。

一方、親には負債八百万円を支払わなくてはならなかったことで、子供に譲渡したものと譲渡所得税が課税されることになるのですが、その取得費が二千万円ですから、親にも実質的に譲渡所得が生じないのです。

ただし時価（二千万円）の二分の一以下の八百万円で譲渡していることになって譲渡損失が出ますが、この損失はなかったものとみなされます。

10,000歳のクロッケー大会

第2回村民スポーツ大会のクロッケー競技大会が7月22日、村民グラウンドにおいて開催されました。競技会が高齢者を中心に村内全区より46チームが参加し、熱戦が展開されました。決勝トーナメントは下記のとおりです。参加者の年齢を総合すると1万歳以上となり、文字どおりハイレベルの競技会となりました。参加されたみなさん、たいへんご苦労さまでした。

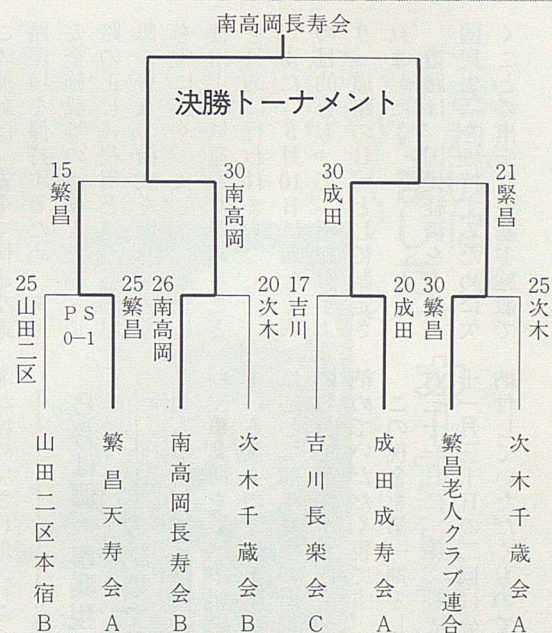


例年行われている「親子水泳教室」。今年は七月二十日から三十一日まで、津澄小学校プールで開かれました。

ビート板からはじめた子どもたちも教室が終了する頃にはちゃんと一人で泳げるようになり、日やけした笑顔でピースサイン。



泳ぎおぼえたよ



税金ワンポイント

親からの住宅の贈与

ローン込みで

贈与税と相殺

資金不足でなかなかマイホームが実現しない子供のために、親がマイホームを贈与するケースがあります。その節税法の決定版が、「負担付家屋の贈与」といわれるものです。そういわれるのも、この方法で子供が親から住宅を贈与してもらえば、場合によっては、贈与税が全くからないこともあるからです。

例えば、親が五年前に二千万円の住宅を購入し、これを子供に贈与した場合を考えてみましょう。

親がその住宅を購入するときの自己資金は一千万円、残り一千万円は金融機関からの借り入れで、現在、住宅ローンが八百万円残っているとしたら、この住宅を、八百万円



ストレス解消

のコツ

適度なストレスは生活に緊張感を与え、意欲や創造性の原動力になるが、長引くと心身のトラブルの原因にもなり

のびのび育て

長峰朱美ちゃん(五ヶ月)とおかあさんのひろみさん

(次木)

二人目の子どもです。生まれたときは三千八十グラムでした。上が男の子なので、できれば女の子がほしいと思っていましたから、うれしいですね。きょうはかぜがみですがふだんは手のかからないおとなしい子です。やさしい子に育ってほしいですね。

7月21日育児相談で



ためには、日頃から、不精をしないで、こまめからだを動かすこと。寝る二十〜三十分前に軽い体操をするのもよい。

②入浴には四十二〜四十三度程度の熱めの湯にサツと入ると、三十九〜四十一度程度のぬるめの湯にゆっくり入る方法とがあります。精神的な疲れをとり、さらに入眠しやすい状態にするには、ぬるめの湯が効果的。

浴槽の中に手足を伸ばして十〜十五分間ゆったりしていると、心臓の動きを抑制したり、血管を拡張させる副交感神経の作用が強まり、緊張していた神経がほぐれてきます。フランスやドイツでは十八世紀頃から、この入浴法を心の病気の治療法として、すでに活用していたとか。

③食事は遅くとも就寝二時間前にすませる。寝るまぎわに食べると、たびたび目がさめることが多い。



④敷きぶとんは、腰が沈みこ

まない少しかためのものを。かけぶとんは、軽くてあたたかいものを。



⑤なかなか寝つけない時は、読書をする。それも電話帳のような無味乾燥の内容のものを、この本さえ読めば眠れるという本を枕元においておくことも「入眠儀式」につながる。



⑥それでも眠れない時は、無理に眠ろうとしないで、朝まで起きていることを覚悟する。そんな開き直った気持ちになれば、三時間や四時間は自然に眠っているものです。



熟睡して、今年の夏を快適にすごしましょう。

夏休み親子映画大会

主催 北浦村公民館

とき 8月20日(水)

ところ 一日目 午後2時〜5時 北浦村公民館
二日目 午後7時〜9時 武田小体育館

上映作品

「きみが輝くとき」
「鹿(ろくれい)鈴」
入場無料



ふるさと 歴史

俳人

洞海舎涼谷

一しきり舟も下らず

蟬の声

この句は本村三和帆津倉に暮らした郷土の俳人、洞海舎涼谷が「あづまぶり」のなかで詠んだものです。

涼谷は宝暦十二年(一七六二年)十二月に帆津倉村に生まれました。本名は河野新之右衛門通恭で家業は醤油醸造を行っていました。涼谷はまず家業に専念したため、俳諧に親しむ時期は比較的遅かつ

▲ 涼谷肖像

李尺は別称



たといわれています。俳書「しきなみ」に初入集した時はすでに五十歳となっていました。

涼谷の稲荷屋の醤油は、船で江戸へ送られ続けたため、この家業繁昌が後年の精力的な俳書刊行を支えていました。洞海舎というのは、涼谷を中心とした豪農、商人、僧侶などの俳諧仲間の集まりで、いわゆる洞海舎社中と呼ばれるものです。ここに集まる人々は一時七、八十人にもなり当時の俳諧の隆盛がしのばれるます。

涼谷死後、洞海舎社中の手により地元化蘇沼稲荷境内に句碑が、建立されています。安政五年(一八五八年)に建てられた句碑には涼谷の「名月も昨日なりぬ峰の松」と芭蕉の「この道や行く人なしに秋の暮」が刻まれています。

涼しい

図書室を

ご利用下さい

公民館の図書室に冷房が入りました。すずしい図書室を読書に勉強にご利用ください。現在図書室には、約五千冊の蔵書がありますが、夏休みをむかえた子どもたちには次のような本がそろっています。

- ☆じつけん・はっけんノかがくあそび(小学校低〜中生向)全二十冊。
- ☆イラスト百科・エネルギーコスモス(小学校上級以上)
- ☆原爆児童文学集(小学校上級〜中学校向)金二十冊
- ◎公民館図書貸出し 一人三冊まで二週間以内

新しくそろったシリーズ



善意

- 公民館・図書室へ
- ◎盆栽写真集八冊 根崎和一人(行戸)より
- 要小学校へ
- ◎久留米つつじ十四本、マリゴールド五十八本 根崎和一人(行戸)より
- ◎児童図書百十三冊 前田キミさん(行戸)より

きたうら

(俳句) 河野 香苑 選

香水や昔を今に耳かざり
千の蟬鳴く保育園昼寝刻
夫と刈る風の生け垣梅雨晴間
星まつり一字一句に子の願い
根っからの百姓雨に田草引く

藤原静子
土子文江
店曲みね
椎木 勝
石上ちか子

あららい鯉母より継ぎし酢の加減
美しき香水入れはクリスタル 羽生マキ
ポケットに蟬を鳴かせて寝落ちおり 高野敬子
不揃にも風のたかぶり出穂期 小橋真佐夫
降ればすぐ濡れ梅雨の石また乾く 高野三千春
末寺の絵馬さんさんと梅雨明け 根本かほる
風鈴に山脈うつる母の郷 松本玉江
醒めるまで時間のかかるかたつむり村野あかり
○このコーナーでは、みなさんの投稿をお待ちしています。役場調査企画室「広報きたうら」までお寄せ下さい。



鹿(ろくれい)鈴

中国水墨アニメーション
中国映画金鶏賞
中国優秀映画賞
モスクワ映画特別賞

きみが輝くとき

脚本 松山 善三
監督 森川 時久

8月と9月のカレンダー

日	曜	時 間	場 所	行 事	備 考
8月15	金	午前10時～	北浦村公民館	成 人 式	
18	月	午後1時30分～2時30分	母子健康センター	育 児 相 談	
20	水	午後2時～4時 午後7時～9時	北浦村公民館 武田小学校	親子映画大会	入 場 無 料
22	金	午後1時30分～2時30分	母子健康センター	一 般 健 康 相 談	
"	"	午前11時～午後4時	北浦村公民館	婦 人 会 親睦研修会	
23	土		水 戸 市 他	茨城県青年大会	陸上～男女5名 バスケット男子 卓球青年・相撲
25	月	午後1時30分～2時30分	母子健康センター	母 子 保 健 教 室	
"	"	午前8時30分～午後5時	北浦村公民館	16ミリ映写機 操作講習会	
26	火	午前9時30分～午後2時	"	成人病精密検査	27 日 ま で
31	日	午前8時 集 合	村民グランド 北 浦 中 学 校	第7回 村内ソ フトボール大会	兼県民スポーツ フェスティバル 予選
9月7	日		村 内 全 域	道 路 清 掃	
"	"		取 手 市	県お父さん ソフト大会	小貫小PTA 出場
9	火	午後1時30分～2時30分	母子健康センター	3 歳 児 健 診	



県政教室に
おでかけください

▲ 洞 峰 公 園

茨城県鹿行地方総合事務所では11月13日の「県民の日」の普及事業の一環として県政教室を実施します。これは、県の施設等にみなさんを案内し、県政についてよりよく知ってもらおうと行うものです。

○実施期日 11月7日(金)

○見学施設

茨城県霞ヶ浦水道事務所

洞峰公園

農林水産省果樹試験場

○定 員 100名

○参加資格

18歳以上の県内居住者

○申込期限 8月31日(土)

(当日消印有効)

○参 加 費 無 料

○各自、昼食、筆記用具をご持参ください。

○申込み方法など詳しくは

☎311-15

鹿島郡鉾田町鉾田1367-3

鹿行地方総合事務所 総務課

☎0291-3-4111 内線208へ

人口の動き

住民基本台帳調(7月末)

人 口	11,140
男	5,564
女	5,576
世帯数	2,440
転 入	12
転 出	27
出 生	8
死 亡	7

○北浦村新総合計画の素案がまとまりました。九月議会では各部の手なおしが行われますが、これからの方向を決めるだいな計画ですので今後も継続的にお知らせします。

○今年は「国際平和年」——夏、平和への願いをあらたにする八月です。

あ
と
が
き

